

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社マンドム	代表取締役 社長執行役員	西村 元延	大阪府	製造業	https://www.mandom.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年7月30日
-------	------------

（取組方針）

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

（法令遵守への配慮）

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	②	予約受付システムの導入	・一部のデポで実施している予約受付入庫を拡大し、荷待ち時間の短縮を図っていきます。
3	A	③	パレット・面単位輸送の促進	・お取引先様との協働により、パレット輸送・納品、パレット積載の効率化によりパレット数低減を推進し、荷積・積下ろし時間を削減します。
4	A	⑥	集荷先や配送先の集約	・トラック運転者の拘束時間を短縮するため、物流事業者から集荷先や配送先の集約について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。
5	A	⑮	納品日の集約	・お取引先との協議のもと、現在、実施している納品日の集約による業務効率化を継続的に拡大していきます。
PR欄				2004年より、3PLを導入。 継続的に、委託業者様・取引先様との協働により、原材料の調達から製品の配送・返品回収などでの共同配送やミルクラン、モーダルシフト等の実施、また、トラック輸送での積載率を限りなく100%に近づける取組み等を中心に、すべての物流において、積載効率の向上・輸送効率化に取組み、事業の拡大による輸送における環境負荷の増加を抑えるとともに、経営効率・競争力の向上に繋げ、需要予測を調達・生産・販売の全ての計画と各プロセスに連鎖させることにより、人間系企業としてのお役立ちの実現、関連する全てのステークホルダーとのベネフィットの共有を目指しております。